



ソフトピアジャパン

IoT・IT研修

2020.12

2021.3

ソフトピアジャパンでは、IoT 導入・活用に必要な知識・技術習得のための IoT 研修や、IT 人材育成のための高度な実践的研修を開催します。



	研修名 (★はオンライン研修)	開催日	期間	受講料(円)
IoT	製造現場のためのIoT 活用入門 ～光センサを使ったIoT ツール製作体験～	2/16(火)	1日間	16,000
	クラウド環境で始める実践IoT 入門 (Node-RED編)	2/25(木)～26(金)	2日間	23,000
AI	画像認識AI実装技術	1/21(木)～22(金)	2日間	33,000
	統計解析のためのAI活用技術	3/ 9(火)～10(水)	2日間	33,000
データ 分析	★Excelのデータ活用 ～データ分析のためのデータ加工技術～	1/19(火)	1日間	11,000
	仕事に役立つ統計 ～Excelを使って統計解析の基礎を学ぶ～	2/ 2(火)	1日間	9,000
業務 効率化	業務の自動化を学ぶRPA 概要入門	12/23(水)	1日間	15,000
	Excel×Pythonによる自動化の基礎	1/29(金)	1日間	11,000
	★EXCELを使った業務効率化 ～マクロVBA活用～	3/2(火)	1日間	11,000
Web 開発	JavaScript 基礎編	1/26(火)～27(水)	2日間	16,000
	JavaScriptフレームワークを利用したWeb開発 Vue.js入門	2/18(木)～19(金)	2日間	24,000
システム 開発	演習で学ぶAWS サーバー構築	12/14(月)	1日間	20,000
	Linuxシステム管理	2/ 4(木)～ 5(金)	2日間	24,000
CAD	★Fusion360デジタルものづくり中級編 ～ものづくりマスターを目指して～	2/ 9(火)	1日間	16,000
その他	製造現場における情報セキュリティ対策	12/9(水)～11(金)	3日間	30,000
	★ヒトを動かす提案書・企画書作成のための図解手法	12/17(木)～18(金)	2日間	26,000
	★顧客の心をつかむITソリューション提案の実践	1/14(木)～15(金)	2日間	26,000
	★失敗しないプロジェクトのための段取り力	3/ 4(木)～ 5(金)	2日間	26,000

※受講料は、消費税(10%)を含みます。

公益財団法人ソフトピアジャパン

ソフトピアジャパンIoT・IT研修（オンライン）のご案内

ソフトピアジャパンでは、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、従来の集合研修に加え、オンライン会議システム「Zoom」を用いたオンライン研修を実施しています。

オンライン研修
マニュアル

◆受講対象者

- ☐ オンライン研修に必要な環境を用意できる方
- ☐ 希望する研修に必要なソフトウェアを用意できる方
- ☐ その他、詳細はWebサイトの「オンライン研修マニュアル」をご確認ください
http://training.softopia.or.jp/wp-content/uploads/2020/05/onlinemanual1_1.pdf



オンライン研修受講者の声

慣れた受講環境！

- ・慣れた環境（自分のPC）で受講できて良かった
- ・自宅でリラックスして受講できた
- ・研修の合間に通常業務のフォローができた

移動時間・手間がかからない！

- ・受講場所に行く手間が省ける
- ・場所を問わず受講できるので積極的に受講したい
- ・遠方からでも参加できる

その他・・・

- ・講師のPC画面が目の前で見やすい
- ・社員研修に利用できた
- ・チャットなので質問しやすい



※2020年6月に実施したオンライン研修試行期間のアンケートより

ソフトピアジャパンIoT・IT研修（集合）の感染症対策について

ソフトピアジャパンでは、集合研修を開催するにあたり、岐阜県の「コロナ社会を生き抜く行動指針」を基に、新型コロナウイルス感染症防止マニュアルを作成いたしました。参加者および関係者の健康・安全面を考慮した対策を取ってまいりますので、ご協力お願いいたします。

◆実施体制、実施対策について

- ☐ 健康確認 → 受講前に検温を実施
- ☐ 飛沫対策 → 受講者・事務局のマスク、講師のフェイスシールド着用
- ☐ 衛生対策 → 手指の消毒の徹底・PCや貸出機器、不特定多数が触れる箇所の消毒
- ☐ 詳細はWebサイトの「新型コロナウイルス感染症防止マニュアル」をご確認ください
<http://training.softopia.or.jp/wp-content/uploads/2020/06/shugomanual.pdf>

新型コロナウイルス
感染症防止マニュアル



【集合】製造現場のためのIoT 活用入門 ～光センサを使ったIoT ツール製作体験～			IoT	
学習目標	・実際の工場にすぐに取り付けることが可能なIoT ツールを自分の手で製作します。 ・光センサからシグナルタワー等(※1)の光信号を取得することができるようになります。 ・分析ソフトの使用方法を学ぶことで、IoT 機器から得られた集計データを分析する手法を学びます。			
学習内容	1. 製造現場のためのIoT 活用 2. IoT ツールの概要 3. IoT ツール製作体験 ・光センサの製作 ・通信プログラムの設定 (TWE-Lite を使用します) ・親機、子機の設定 ※各自はんだごてを使用し、IoT ツールの製作を行います 4. IoT ツールの動作体験 ・「MiotServer」のセットアップ 5. データ収集、分析ソフトによるデータの可視化(※2) ・日別集計シート ・時間別集計シート ・時間別詳細シート ・csv による出力 ・表計算ソフトとの連携 ※1 点滅 (フリッカー) タイプのシグナルタワーには対応できないことをご了承ください ※2 光センサから収集したデータの分析には「Power BI Desktop」を使用する場合があります			
前提知識	・製造ライン担当の方、または生産管理の経験があること ・URL、IP アドレスという用語を知っていること			
開催日時	令和 3年 2月16日(火)		午前10時～午後5時	
使用ソフト	Google Chrome もしくは Microsoft Edge の最新版		開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和 3年 1月28日(木)		募集人数	10名
			受講料	16,000 円
特記事項	●作成したIoT ツールはお持ち帰りいただき、自社設備等への設置が可能です。 ●Windows ノートPC (Windows8 以上)をお持ちいただきますと「MiotServer」のセットアップが行え 自社に持ち帰りすぐに活用することができます。			

【集合】クラウド環境で始める実践IoT 入門（Node-RED編）				IoT	
学習目標	・ビジュアルプログラミングツール Node-RED のクラウド環境構築と基本的な使い方を学習します。 ・Node-RED は、ノードと呼ばれるブロックを接続することで、手軽にGUI ベースでIoT システムを作ることができるオープンソースのソフトウェアです。 ・IoT デバイスとしてWiFi やバッテリーを内蔵したM5StickC 小型マイコンを使用して、各種センサーを使った簡単なIoT システムの構築方法を学習します。				
学習内容	○1 日目：環境構築、動作確認 1. IoT クラウドサーバーの構築 1) クラウドの種類について 2) さくらVPS サーバーとは 3) サーバー起動、OS インストール 4) コントロールパネル設定 2. Node-RED とは 1) 概要 2) インストール(※1)、自動起動、settings.js 設定 3. Node-RED プログラミング 1) 基本的なノード (Inject, Debug) 2) データフローを制御する (Change, Switch, Function) 3) ゲージ・グラフを表示させる (Dashboard) 4. マイコンとセンサー 1) M5StickC とは 2) プログラミング実習 (UIFlow) ・LED を光らせる ・温度、湿度、気圧を計測する ○2 日目：Node-RED とUIFlow を使いこなしてみよう 5. IoT 通信プロトコルMQTT 1) Mosquito インストール、自動起動 2) 通信テスト 6. センサーデータの可視化 (Node-RED とUIFlow) 1) 温度、湿度、気圧をクラウド表示 2) 振動状況をクラウド表示 7. Node-RED を使ったIoT 活用例を考えてみる 1) クラウドを使ったシステム構築例の紹介 2) 製造業での活用例ご紹介 ※1：受講後も自社でセンサからのデータ取得できるよう、クラウドサーバー（※2）にNode-RED 環境を構築します。 ※2：クラウドサーバーはさくらインターネット(株)のさくらのVPS（2週間お試し無料）を利用しますので、クレジットカードが必要です。				
前提知識	・プログラミングの基礎知識				
開催日時	令和 3年 2月25日(木)～26日(金)		午前10時～午後5時		
使用ソフト	Node-Red、Mosquito、UIFlow		開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和 3年 1月25日(月)		募集人数	10名	受講料 23,000 円
特記事項	・さくらインターネットのアカウントを研修中に取得します。 ・お試し期間を利用するため、14日以内にサーバー解約をしないと料金が発生します (2 ヶ月で1,342 円) ・研修で使用したマイコン、センサー等はお持ち帰り頂くことができ、継続して クラウドサーバーにてデータ表示できます。				

【集合】画像認識AI実装技術				AI
学習目標	カメラで撮影した認識対象物の大きさが規格内かどうかを、画像認識AIシステムを用いて判別する仕組みを構築する実習を通して、画像認識におけるAI（機械学習）技術の活用について習得します。			
学習内容	1. 機械学習概要 (1) AIと機械学習 (2) 機械学習とは 2. 機械学習のためのPython (1) Python 概要および環境構築 (2) Python ライブラリの説明 (3) Python 実習 3. 機械学習および画像処理のためのPython ライブラリ (1) Python ライブラリの機能と活用 イ. scikit-learn による機械学習プログラミング ロ. OpenCV による画像処理 4. 機械学習による画像認識システムの開発 (1) 画像認識システム開発実習（対象物のサイズ判別システムの開発）			
前提知識	Python、Java、C#のいずれかに関する基本的な知識があること			
開催日時	令和 3年 1月21日(木)～22日(金)	午前10時～午後5時		
使用ソフト	Python、Anaconda、scikit-learn、OpenCV	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和 3年 1月 4日(月)	募集人数	10名	受講料 33,000 円
特記事項	学習内容「1、2」は「統計解析のためのAI活用技術」研修の学習内容「1、2」と同様の内容です			

【集合】統計解析のためのAI 活用技術				AI
学習目標	機械学習ライブラリを用いて、生産現場における需要を予測して生産量を推測するなど、大量データから傾向を分析し、将来を予測するシステムを構築し、統計分析におけるAI活用技術を習得します。			
学習内容	1. 機械学習概要 (1) AIと機械学習 (2) 機械学習とは 2. 機械学習のためのPython (1) Python 概要および環境構築 (2) Python ライブラリの説明 (3) Python 実習 3. 機械学習および統計解析のためのPython ライブラリ (1) Python ライブラリの機能と活用 イ. scikit-learn による機械学習プログラミング ロ. Pandas によるデータ処理 4. 機械学習による生産計画システムの開発 (1) 生産計画システム開発実習 （需要予測による生産量計画システムの開発）			
前提知識	Python、Java、C#のいずれかに関する基本的な知識があること			
開催日時	令和 3年 3月 9日(火)～10日(水)	午前10時～午後5時		
使用ソフト	Python、Anaconda、scikit-learn、Pandas	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和 3年 2月18日(木)	募集人数	10名	受講料 33,000 円
特記事項	学習内容「1、2」は「画像認識AI実装技術」研修の学習内容「1、2」と同様の内容です			

データ分析

【オンライン】Excel のデータ活用 ～データ分析のためのデータ加工技術～				データ分析
学習目標	・エクセルの機能「ピボットテーブル」を活用して、売上や在庫データなどを分析する方法について学習します。 ・ピボットテーブルを活用するために重要となる「元データを整形するテクニック」について学習します。			
学習内容	1、ピボットテーブルとは (1) ピボットテーブルでできること (2) 3つのメリット 2、ピボットテーブルの仕組み (1) 同じ元データをさまざまな切り口で集計する (2) 複雑な表を作る 3、分析しやすい形の元データを準備する (1) テーブルを活用する (2) 取引先名、商品名などの表記ゆれを統一する 4、ピボットテーブルの表示を整える (1) 件数・比率・累計を表示する (2) フィルターでデータを絞り込む 5、Power Queryでデータベースに整形しよう (1) Power Queryの基本操作を確認する (2) 作成済みのクエリを修正する 6、ピボットテーブルを集計や照合に活用する (1) 売上明細と入金明細を照合して差額を計算する (2) 1カ月間の在庫増減表を作る 7、ピボットテーブルをもっと便利に使う (1) スライサーとタイムラインで直感的に絞り込む (2) 集計結果をグラフ化する (3) いろいろな分析手法			
前提知識	Microsoft Excel の操作(関数入力、グラフ作成)ができること			
開催日時	令和 3年 1月19日(火)		午前10時～午後5時	
使用ソフト	Excel2016	開催場所	オンライン研修	
申込締切	令和 2年12月25日(金)	募集人数	10名	受講料 11,000 円
特記事項	※本研修は令和2年6月2日に開催したものと同一の内容です。			

【集合】仕事に役立つ統計 ～Excelを使って統計解析の基礎を学ぶ～				データ分析	
学習目標	ビジネスの現場で使える実践的な統計分析について学びます。難しい理論や数式は使わず、Excelでの演習を通じて統計分析の有効性を理解していただける内容になっています。 この研修を通じて、統計的なデータの見方を習得することができます。				
学習内容	1. はじめに (1) データ分析の目的と手法 勘や経験に依拠しない合理的な意思決定とは (2) データ分析と統計 分析プロセスや分析結果を見るにおいて必要となる統計的知識 2. 統計分析の基本 (1) データの種類 数量データとカテゴリーデータ (2) 数量データの分析 平均値、標準偏差、信頼区間、偏差値、ヒストグラム (3) カテゴリーデータの分析 度数集計、クロス集計、信頼区間、ピボットグラフ (4) 検定 集計結果は統計的に有意であると言えるのか？誤差の範囲か？ t検定、χ^2乗検定 3. 相関と回帰分析 (1) 相関分析 2変数間の関係性を散布図で確認する 相関係数を算出する (2) 回帰分析 回帰分析で売上の予測モデルをつくる				
前提知識	Excelの操作（関数入力、ピボットテーブル、グラフ作成）ができること				
開催日時	令和 3年 2月 2日(火)		午前10時～午後5時30分		
使用ソフト	Excel2016	開催場所	10名	受講料	9,000 円
申込締切	令和 3年1月15日(金)	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア		
特記事項	※本研修は令和2年9月15日に募集したものと同一の内容です。				

業務効率化

【集合】業務の自動化を学ぶRPA 概要入門				業務効率化
学習目標	・ RPA(Robotic Process Automation)の基本知識を学習し、どのような業務で活用されているのを事例により学習し、対象となる業務プロセスのイメージを学習します。 ・ 業務適用を検討することにより、PRA 導入検討時のポイントを学習します。			
学習内容	1.RPA のアウトライン ・ RPA とは何か／今なぜ注目されているのか ・ RPA の沿革とトレンド 2.代表的なRPA ツール ・ RPA のカテゴリー ・ 主要なRPA ツールとその特徴 3.RPA の業務適用例 ・ オフィス内事務処理への適用等 ・ 営業・顧客管理への適用等 4.RPA に触れてみる ・ UiPath を活用した適用例のデモ紹介 ・ UiPath のインストール／機能に触れてみる 5.ロボット作成演習 ・ 作成するテーマ ・ テーマについてガイドしながら作成 6.自組織業務への適用を考える ・ 個人別に考える ・ 考えた内容の共有／意見交換・コメント 7.Q&A／研修総まとめ			
前提知識	前提知識は必要ありませんが、業務の生産性向上を目指すとする担当者／リーダの方を対象とします。			
開催日時	令和 2年12月23日(水)		午前9時30分～午後5時30分	
使用ソフト	UiPath	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和 2年12月 7日(月)	募集人数	10名	受講料 15,000 円

【集合】Excel×Python による自動化の基礎				業務効率化
学習目標	・ ビジネスツールとして欠かせないExcel の作業を人気のプログラミング言語Python で自動化する方法を基礎から学習します。 ・ データの入力から加工・グラフ作成など実際の業務に生かせる技術を、プログラム作成の演習を通して習得します。			
学習内容	1.Python とプログラミングの基本 ・ Python の特徴 ・ 簡単な対話的プログラム ・ 繰り返し ・ 条件分岐 ・ 比較演算子と論理演算子 2. Python によるデータの入力と加工 ・ Excel へのデータ入力 ・ データの並べ替え ・ クロス集計表の作成 ・ 書式設定の自動化 ・ 複数のシートを扱う 3.グラフ作成の自動化 ・ グラフを作成する ・ グラフの種類を変更する 4.その他のツールと連携しよう ・ Excel をPDFに変換 ・ ファイルを圧縮・解凍する ・ 資料を添付してメール送信する			
前提知識	・ Windows の基本操作ができること ・ Microsoft Excel の基本操作ができること			
開催日時	令和 3年 1月29日(金)		午前10時～午後5時	
使用ソフト	Python3、Excel2019	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和 3年 1月12日(火)	募集人数	10名	受講料 11,000 円

【オンライン】Excelを使った業務効率化 ～マクロVBA活用～				業務効率化
学習目標	・エクセルの機能「自動マクロ・VBA」機能を基礎から学習します。 ・データの入力や検索といった処理を取り入れ実用的なプログラム作成します。 ・マクロやVBAを活用して業務を効率よく行うテクニックを習得します。			
学習内容	1. 自動マクロの作成 (1) 自動マクロの概要 (2) 自動マクロを作成する (3) マクロ有効ブックとして保存する (4) 自動マクロの編集 2. VBAの概要 (1) VBEの基本操作 (2) 自動マクロから編集する 3. モジュールとプロシージャ (1) モジュールとプロシージャの概要 (2) プロシージャの構成要素 (3) プロシージャを作成する 4. 変数と制御構造 (1) 変数の概要 (2) 条件を分岐する (3) 処理を繰り返す			
前提知識	Excelの操作(関数入力)ができること			
開催日時	令和 3年 3月 2日(火)		午前10時～午後5時	
使用ソフト	Excel2016	開催場所	オンライン研修	
申込締切	令和 3年 2月10日(水)	募集人数	10名	受講料 11,000 円
特記事項	※本研修は令和2年8月20日に開催したものと同一の内容です。			

Web開発

【集合】JavaScript 基礎編				Web開発
学習目標	・JavaScriptにおける基本構文を理解し、jQueryやAjaxを学習します。 ・jQueryについて使用方法や機能を理解し、ライブラリの利用方法について学習します。			
学習内容	1. JavaScript基礎知識 ・Webアプリケーションの仕組み ・変数とデータ型 ・演算子、配列、連想配列 ・制御構造、関数 2. オブジェクトの基礎 ・オブジェクト、メソッド、プロパティ ・組み込みオブジェクト ・正規表現 3. イベント ・イベント駆動型モデル ・イベントの使い方 ・イベントの発生元の特長 4. ブラウザオブジェクト ・Windowオブジェクト ・LocationオブジェクトとHistoryオブジェクト ・Documentオブジェクト 5. DOM ・DocumentオブジェクトによるHTML要素の操作 ・イベントハンドラの設定 6. jQuery ・jQueryの基本の書き方 ・セレクタ ・要素の抽出 ・内容と属性の操作 ・要素の挿入 7. Ajax ・Ajaxの基礎 ・JSONとJSONP			
前提知識	HTML/CSSの基本的な知識があること			
開催日時	令和 3年 1月26日(火)～27日(水)		午前10時～午後5時	
使用ソフト	テキストエディタ、ブラウザ、XAMPP	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和 3年 1月 7日(木)	募集人数	10名	受講料 16,000 円

【集合】JavaScript フレームワークを利用したWeb 開発 Vue.js 入門				Web開発
学習目標	・ Webフロントエンド開発に使われるオープンソースJavaScriptフレームワークであるVue.jsは、数あるフレームワークの中でも、極めてシンプルで柔軟性が高い上に、学習しやすいことで注目されています。 ・ ブラウザでページ遷移を行うことなく単一のWebページのみから、デスクトップアプリのようなユーザインターフェイスが実現可能な、シングルページアプリケーション(SPA)などが効率的に開発できます。 ・ 簡単なアプリケーション開発を通して、アプリケーション制作の一連の流れを体験し、初めての方でもVue.jsの基本知識と導入方法が習得できます。			
学習内容	1、Vue.js 概要 1) JavaScript フレームワークとは 2) Vue.js の仕組みと特徴 2、Vue.js の基本 1) Vue.js の導入 2) Vue インスタンス 3) データバインディング 4) リアクティブな宣言的レンダリング 5) テンプレート構文 3、ディレクティブ 1) 条件分岐 2) 繰り返し制御 3) イベントハンドリング 4) フォーム入力バインディング 5) 値のバインディング 4、算出プロパティ 1) 算出プロパティの基本 2) 算出プロパティの getter と setter 3) 算出プロパティのキャッシュ 5、イベントハンドリング 1) イベントとは 2) イベントハンドラの登録 6、監視プロパティ 1) 監視プロパティの基本 2) 算出プロパティと監視プロパティの比較 7、コンポーネント 1) コンポーネントの定義 2) コンポーネントの登録 3) コンポーネントのプロパティ 4) スロットによるコンテンツ配信 8、ルーティング 1) ルーターの基本 2) ルーティングの定義 3) ルートの有効化 4) トップページのテンプレート 5) Vue Router と SPA (シングルページアプリケーション) 9、まとめと補足 1) WebAPI の利用 2) これからの開発に向けて 3) その他 ※研修中にインターネット環境を利用します ※Nuxt.js に関して補足します（講義内あるいは、資料ベースでの補足）			
前提知識	・ HTML, CSS, JavaScriptの基本的な知識があること（変数、配列制御構文、関数程度） ・ コマンドライン操作が可能であること			
開催日時	令和 3年 2月18日(木)～19日(金)		午前10時～午後5時	
使用ソフト	Vue.js、テキストエディタ、Vue.js devtools、Node.js		開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和 3年 2月 1日(月)		募集人数	10名 受講料 24,000 円

システム開発

【集合】演習で学ぶAWS サーバー構築				システム開発
学習目標	・ AWS（Amazon Web Service）でサーバーを構築する手順と留意点について基礎から学習します。 ・ Web アプリケーションの公開を想定したAWS（Amazon Web Service）上のサーバー構築の方法を、演習を通して学習します。			
学習内容	1.AWS とは ・ AWS のサービス ・ 環境構築の例 2.構築の手順と留意事項 3.演習1 EC2 によるサーバ構築 ・ インスタンスの作成 4.Web アプリケーション 5.演習2 WWW サーバ構築 ・ httpd (Apache) のインストール ・ コンテンツの作成 6.演習3 Web アプリケーション構築 ・ 外部クラウドAI との接続 7.応用的な機能 8.演習4 EC2 でのサーバー運用 ・ ロードバランサーの設定			
前提知識	・ Linux の基礎知識があり、コマンドによる基本操作ができる方 ・ Windows PC の基本操作ができる方 ・ TCP/IP ネットワークの基礎知識がある方			
開催日時	令和2年12月14日(月)		午前10時～午後5時	
使用ソフト	Teraterm		開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和2年11月26日(木)		募集人数	10名 受講料 20,000 円

【集合】Linux システム管理				システム開発
学習目標	- Linux システムの管理を行うスーパーユーザ(root)に必要な基礎知識を習得します。 - ユーザ/グループ管理、サービス制御、ファイルシステムの管理といった管理者に必要な知識と技術を、実際にコマンド操作や動作確認を行う実習形式で学習します。			
学習内容	- パッケージ管理 - パッケージ管理システム - RPM パッケージの管理 - サービス制御 - サービスの概要 - サービス制御 - ユーザ管理 - ユーザアカウントの管理 - グループアカウントの管理 - ファイルシステム管理 - ファイルシステムの利用 - ファイルシステムの追加 - ファイルシステムの検査 - バックアップ - バックアップの種類とリストア手順 - ファイルシステム単位のバックアップとリストア			
前提知識	Linux の基本知識がある方 ・ Linux 基本操作（基本コマンド、vi エディタを含む）が可能な方			
開催日時	令和 3年 2月 4日(木)～ 5(金)		午前9時30分～午後5時30分	
使用ソフト	CentOS ※研修は、仮想環境で実施します	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和 3年 1月19日(火)	募集人数	10名	受講料 24,000 円

CAD

【オンライン】Fusion360 デジタルものづくり中級編 ～ものづくりマスターを目指して～				CAD
学習目標	- 設計変更に柔軟な形状をつくれるようなモデリング手法を習得します。 - 複雑な機械の機構を表現し検証するためのアセンブリ手法を習得します。 - デジタルものづくりを支援する機能を習得します。			
学習内容	- Fusion 350 の提供形態について 使用目的ごとの各形態の差異の解説 - Advanced Modeling - 押し出し、回転以外の作成方法 - 構築平面の利用方法と操作 - スケッチの応用（寸法拘束、ジオメトリ拘束） - パラメータの操作 - 図面作成の基本 3D プリンタとの連携 3D プリンタへの出力準備と方法 - Advanced Assembly - さまざまなジョイント方法(部品どうしの組み立て方を解説) - ジョイントの原点設定方法 - 結合や分割の利用方法 - 解析 - 静解析の基本 - デザインの共有 - 共同作業者との連携方法 (パブリックリンク、プロジェクトの共有など)			
前提知識	Fusion360 の基本操作ができる方 又は Autodesk 社のWeb チュートリアル「Fusion360 基本操作」受講済みの方			
開催日時	令和 3年 2月 9日(火)		午前10時～午後5時	
使用ソフト	Fusion360	開催場所	オンライン研修	
申込締切	令和 3年 1月22日(金)	募集人数	6名	受講料 16,000 円

その他

【集合】製造現場における情報セキュリティ対策				その他
学習目標	製造現場ではIoT化やデジタル化が進められ、それと共に情報セキュリティに係る問題も発生しています。「情報漏洩」、「クラッキング」、「マルウェア」、「ランサムウェア」等の事例を踏まえ、企業における情報セキュリティの考え方について学び、問題発生時の対応方法や情報セキュリティにおける管理手法を習得します。			
学習内容	1. 情報セキュリティとは ・機密性 完全性 可用性 2. サイバー攻撃とは ・発生事例 手法の解説 3. 演習① -自社で発生した情報セキュリティに係る問題の洗い出し -問題の細分化とその対策の検討 4. 個人情報の取り扱い ・個人情報流出の発生事例 正しい取り扱い方 5. 情報セキュリティに係る精度 ・ISMS ISO27001 6. 演習② -正しい情報の分類 取り扱いの判断 7. 社内外で発生するインシデント ・発生事例 インシデント対策 8. 演習③ -社内におけるインシデント対策の見直し -（ケーススタディ） インシデント発生時に取るべき行動			
前提知識	企業における情報セキュリティについて興味のある方			
開催日時	令和 2年12月 9日(水)～11(金)		午前10時～午後5時	
使用ソフト	MicrosoftOffice	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和 2年11月20日(金)	募集人数	10名	受講料 30,000 円

【オンライン】ヒトを動かす提案書・企画書作成のための図解手法				その他
学習目標	・ヒトを動かす道具として、社内社外を問わず、様々なビジネスシーンに必要となる提案書・企画書の作成スキルの向上の方法を習得します。 ・分かりやすいストーリーの作り方、図解の表現の仕方を学び、提案活動で思いが正しく相手に伝わり、顧客を動かせる提案書・企画書の作成について学習します。			
学習内容	1. プレゼンテーションの基礎知識 2. 企画とは、企画書とは ・企画とは、企画書とは、提案書とは ・企画・提案でヒトを動かすとは 3. 顧客情報の収集・分析 ・企画書のストーリーを考える ・企画・提案でヒトを動かすとは 4. 企画書のストーリーを考える ・企画書のコンセプトを考える ・企画書の基本ストーリーを考える ・フレームワークを活用して形にする 5. 企画書をブラッシュアップする 6. 情報化企画書作成演習① <文章表現での企画ストーリーの作成> 7. 人に納得してもらう図解手法 ・「図解」とは何か？ ・図解は「囲む」「つなぐ」「配置する」 ・「囲む」「つなぐ」「配置する」の図解例 8. 5つの基本的な図解を知る ・ツリー図でレベルと過不足確認 ・ベン図で似たものを整理する ・マトリクスで切り口を明確にする ・点グラフで位置を把握する ・フロー図で複雑な問題を解きほぐす 9. 表やグラフを活用する場合 ・表を活用する ・グラフを活用する 10. 図解の改善、作成をしてみよう 11. 情報化企画書作成演習② <文章表現の企画を図解化する> ◎総まとめ			
前提知識	顧客を動かせる提案書・企画書を提出したい方、社内での提案活動で思いを正しく相手に伝えたい方、自分の頭を整理する際に図解を利用したい方を対象とします。			
開催日時	令和 2年12月17日(木)～18(金)		午前9時30分～午後5時	
使用ソフト	-	開催場所	オンライン研修	
申込締切	令和 2年12月 1日(火)	募集人数	10名	受講料 26,000 円
特記事項	演習は小グループに分かれて行います。 講師・受講者間の情報共有はGoogleDriveを活用して行います。			

【オンライン】顧客の心をつかむITソリューション提案の実践					その他
学習目標	- 顧客の真のニーズを見つけ出し、顧客の心をつかむITソリューションを提示する方法を学習します。 「顧客に関する情報収集の仕方」、「顧客との接触の仕方」、「顧客ニーズの引き出し方」、「顧客が真に望む解決案の提示」といったスキルを習得します。 - 仮説・検証提案一連のプロセスを知り、顧客が望むソリューションを提示するノウハウを身に付けます。				
学習内容	- IT提案で考えるポイント - IT提案とは - IT提案のスタイル - 仮説検証型提案のアプローチの全体像 - 提案の付加価値を高める - 付加価値を高める提案アプローチ 【アプローチ①】提案活動のキッカケ（グループ演習を含みます） - キッカケにいかにかにアンテナをはるか 「RFPから提案を作るには」 【アプローチ②】顧客情報の収集・分析 - 情報収集の方向性 - 顧客情報の収集 - 収集した情報を分析する - よくある情報化の課題を知る 【アプローチ③】仮説を立てる - SWOT分析から仮説を導き出す - 収集と発散で仮説を作る - 仮説構築演習（グループ演習） 事例問題に従い、RFP等から情報を収集し提案の仮説を構築する 【アプローチ④】顧客訪問（グループ演習を含みます） - ヒアリングに関する準備 - ヒアリングの実施手順 - コミュニケーションを考える 【アプローチ⑤】顧客ニーズの確定 - ヒアリング結果で仮説を検証 - 経営を変える情報活用手法 - 論理的に話を組み立てる 【アプローチ⑥】提案骨子の作成 - 提案骨子で決めること - 提案書の作成へ - 提案骨子作成演習（グループ演習）				
前提知識	顧客へIT提案を行う方、または社内への情報化企画を考える方				
開催日時	令和 3年 1月14日(木)～15日(金)		午前9時30分～午後5時		
使用ソフト	-		開催場所	オンライン研修	
申込締切	令和 2年12月22日(火)		募集人数	10名	受講料 26,000 円
特記事項	演習は小グループに分かれて行います。 講師・受講者間の情報共有はGoogleDriveを活用して行います。				

【オンライン】失敗しないプロジェクトのための段取り力					その他
学習目標	- プロジェクト・マネージメントのデファクトスタンダードであるPMBOKも参考にしつつ、ITプロジェクト特有のテーマを重点的に解説することで、プロジェクトマネージャとしての基本を学習します。 - 受講者はファシリテーター役を担うことで、各種会議のとりまとめ役を担う力を習得します。				
学習内容	- プロジェクトマネジメントとは？ - 日本人の得意な段取りについて - PMBOK 第6版の解説（グループ演習） 「10の知識エリア」の事例 - なぜ、プロジェクトは失敗するのか？ - プロジェクトの目的と目標（グループ演習） - プロジェクトの目的の確認 - プロジェクト目標の確認 - 各プロジェクト発表 - 段階的詳細化について（グループ演習） - WBSとは - なぜ、WBSを作るのか？ - WBS作成演習 - 他者に仕事を割り当てるときの極意 - メンバーの参画意欲を高めつつ正確な期間・工数見積もりをする方法 - ネットワーク図（グループ演習） - ネットワーク図とは - ネットワーク図の作成 - 納期短縮法 - バッファの扱い方 - 資源平準化 - リスクマネジメント（グループ演習） 2種類のリスク - リスクの察知能力を高める - どのリスクを対策すべきか？ - リスクを見込んでさらに強い計画を立てる ・全体発表と講師講評 - 段取り力向上「5つの習慣」				
前提知識	ITプロジェクトにメンバー又はマネージャとして携わっている方、今後予定されている方				
開催日時	令和 3年 3月 4日(木)～ 5日(金)		午前9時30分～午後5時30分		
使用ソフト	-		開催場所	オンライン研修	
申込締切	令和 3年 2月15日(月)		募集人数	10名	受講料 26,000 円
特記事項	演習は小グループに分かれて行います。 講師・受講者間の情報共有はオンラインホワイトボード「MIRO」を活用して行います。				

本講座対象の助成金

対象地域に主たる営業所を有する企業・事業者・団体、住所を有する個人事業主の方は、**受講料の1/2以内**を補助します。(複数の受講も可。年間8万円まで)

◆ITスキルアップ支援事業補助金

西美濃3市9町

(大垣市、海津市、養老町、垂井町、
関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、
揖斐川町、大野町、池田町及び本巣市)

大垣市役所 産業振興室

0584-47-8609

<https://www.city.ogaki.lg.jp/0000049285.html>



◆IoT・IT研修補助

関市

関市役所 商工課

0575-23-6752

<http://www.city.seki.lg.jp/0000013649.html>



◆ぎふIT・ものづくり協議会 研修助成金

協議会会員の方は、

受講者1名につき10,000円(1講座2名まで 年間延べ3名まで)を補助します。

※受講料が1万円以上の講座が対象

<https://gifu-itmonodukuri.jp/jyosei>



研修会場

ソフトピアジャパン

ドリーム・コア 1F ネクストコア

※一部 各階の研修室等で実施します。

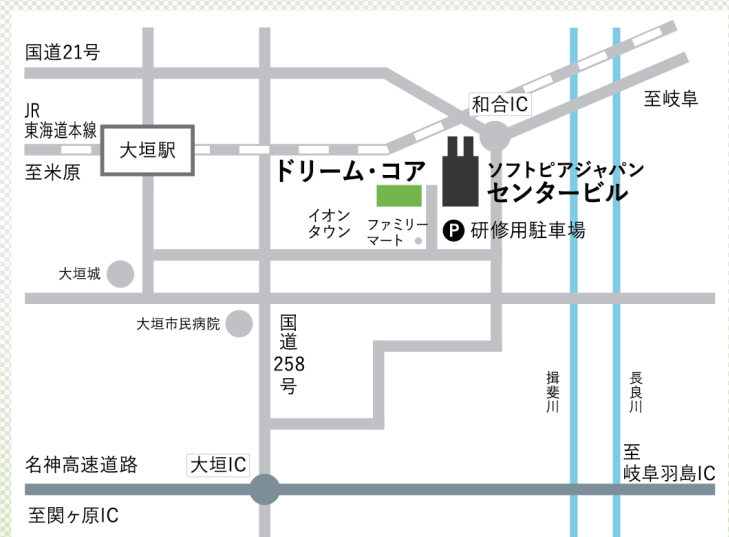
【アクセス方法】

<お車をご利用の場合>

- 国道21号線 和合 I.C.から 約2分
- 名神高速道路 大垣 I.C.から 約20分
岐阜羽島 I.C.から 約25分

<公共交通機関をご利用の場合>

- JR東海道本線
岐阜～大垣 約10分
名古屋～大垣 約30分
- 名阪近鉄バス
大垣駅から 約10分～15分
JR大垣駅南口3番乗り場
ソフトピア線・羽島線「ソフトピアジャパン」下車



受講お申込み・お問い合わせ

◆Webサイトより、次の2つから選択いただけます。

受講希望の講座を選び、下部にあります「この研修を申し込む」をクリックし、
Web上で必要事項を入力のうえ送信ください。

※申込手順・注意事項・キャンセルなど、詳しくは当サイトをご覧ください。



IoT・IT研修

公益財団法人ソフトピアジャパン 産業人材育成室 研修担当

〒503-8569 岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7

電話番号：0584-77-1166 FAX：0584-77-1105

受付時間：9:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)

e-mail：training@softopia.or.jp

岐阜 IoT・IT研修

検索

<https://training.softopia.or.jp>

メールマガジン配信申込募集中！

主催：公益財団法人ソフトピアジャパン